

長久手市中央図書館 事業報告（2月分）

おはなし会

蔵書点検・リサイクル市のため、2月は、おはなし会の開催なし。

閲覧室内企画展示〔2月下旬～〕

テーマ	内 容
小牧・長久手の戦い	小牧長久手の戦いに関して、合戦の状況解説、秀吉・家康の人物伝、戦国時代・戦国大名の解説、古戦場案内など、学術書から小説まで約90冊を選定。
ねこのほん	2月22日「ネコの日」にちなみ、ネコが登場する児童書を200冊選書。
掘り出しもの市	貸出回数は少ないが、子どもたちに読んで欲しいと学校連携司書が選んだ児童書130冊。
〔ミニ展示〕 上を向いて歩こう ～空の表情をみてみよう～	星、月、曇など空に関する小学生向けの絵本を17冊選書。

その他

事業名	日時	備考
図書館蔵書資料の点検	2／5(火)～16(土)	所蔵資料約24万を点検。閉架書庫へ移す本・除籍する本の選定、電子登録の変更、書架配置の変更、棚移動、バーコード・スキャン突合、リサイクル市の準備等を行った。
リサイクル市	2／17(日)～ 24(日)	上記の点検の結果、除籍した図書を市民に譲渡。

3月の予定

おはなし会

事業名	日時
大人のおはなし会〔読書会〕 (吾亦紅)	3 / 5 (火) 10 : 30～11 : 30
乳幼児向けおはなし会 〔ブックスタート併用日〕 (図書館ボランティア協力)	3 / 7 (木) 11 : 00～11 : 30
おはなし会 〔幼児から低学年〕 (吾亦紅)	3 / 9 (土) 10 : 30～11 : 30
おはなし会 〔幼児から低学年〕 (図書館ボランティア)	3 / 16 (土) 14 : 00～14 : 30
乳幼児向けおはなし会 〔ブックスタート〕 (図書館ボランティア協力)	3 / 16 (土) 15 : 00～15 : 30
乳幼児向けおはなし会 (図書館ボランティア) 保健師育児相談	3 / 21 (木・祝) 11 : 00～11 : 30
小学生向けおはなし会 〔ストーリーテリング〕	3 / 22 (金) 14 : 00～14 : 30
えいごのおはなし会 (レディバグ)	3 / 23 (土) 10 : 30～11 : 30

閲覧室内 企画展示

2月下旬からの内容を継続

その他

事業名	内容
障がい者向け図書の貸出し	点字図書(35冊)、さわる絵本(20冊)、LLブック(5冊)など、障がい者向けの図書の貸出しを3月1日から開始。

平成30年度 中央図書館事業 事業進捗状況管理表

	事業名	課題	目標	実施項目	進捗状況・結果	年間スケジュール												備考
						4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
1	児童館図書室での貸出事業	・貸出状況が把握されていない。 ・司書による定期的なメンテナンスが必要	・貸出状況調査の実施 ・長久手南児童館をモデル館とし、年間貸出数400冊(平成29年度約360冊)	1.団体貸出本の入替え、対象年齢別に本を棚に配置。 2.図書室の貸出冊数を記録。	児童館本と図書館本とに分けた月別の貸出冊数を翌月の10日までにもらうこととし、報告を受けた。 2月下旬に西児童館に団体貸出した。	南児選書協議 南児団体貸出入替 下山児選書協議 団体貸出入替 西児童館での配架調整、団体貸出本入替え協議 集計と検証(毎月) 31冊(18冊) 53冊(23冊) 29冊(14冊) 30冊(23冊) 49冊(28冊) 41冊(20冊) 41冊(16冊) 54冊(20冊) 37冊(23冊) 52冊(29冊)←全数(うち中央図書館からの本) 南児童館に集計継続を依頼 青少年児童センター現地調査 団体貸出本入替え協議	第2次子ども読書活動推進計画 基本目標Ⅱ-2-(2)											
2	中学生向け特化棚づくり事業	中学生向けの棚の利用冊数が少ない	中学生向けの棚の貸出冊数年間6,200冊	1.新着図書リストを2ヶ月ごとに作成、掲示。 2.図書館ホームページ内の該当ページを2ヶ月ごとに更新。 3.中学校図書館での情報掲示。 4.市内の2高校の図書館便りを2ヶ月に1度掲示更新	中央図書館で新しく蔵書化した本のうち、中学生向けの図書をリスト化。 中学生向けの棚の貸出冊数 2/21現在5,426冊(前月比8%増)	中学生向き新着図書リストの作成、掲示 図書館ホームページ内の該当ページを更新 中学校図書館での情報掲示 高校の図書館便りを掲示												
3	不明化対策事業	不明本が発生している	年間の不明本冊数減らす。 (前年度209冊、目標150冊)	1.不明化傾向分析に基づく本の配置換え。 2.本にマーキング(館所蔵を表示) 3.職員の巡回による抑止力強化 4.返却場所不明本の小型書架の増設(3台) 5.防犯カメラ等の表示貼替え	不明化傾向分析に基づく本の配置換えを継続。 本にマーキング(館所蔵を表示)を継続。 シフト交代時に館内を巡回。 夏休み・冬休み中はシルバーも巡回。	不明化傾向分析に基づく本の配置換え、本にマーキング(館所蔵を表示) 職員等による閲覧室巡回 返却場所不明本の小型書架の購入手続き(3台) 防犯カメラ等の表示貼替え 集計と検証(毎月) 黄ばみ等の点検、位置変更など 4冊 1冊 2冊 2冊 5冊 2冊 2冊 2冊 4冊 1冊												
4	延滞対策事業	延滞本が発生している	月次集計時点での延滞冊数を500冊以内とする。	1.15日以上延滞者に督促はがきを毎週郵送 2.長期延滞者宛のはがき色を変更 3.延滞者への注意喚起カードを作成し、窓口で渡す	長期延滞者宛に黄色のはがきを使用。 延滞者への注意喚起カードの様式を定め、窓口カウンターにて使用中。	延滞者に督促はがきを毎週郵送(通年) 延滞者への注意喚起カードの作成 / 窓口での配布(通年) 集計と検証(毎月) 668冊 482冊 388冊 256冊 298冊 266冊 309冊 224冊 203冊 232冊												

平成30年度 中央図書館事業 事業進捗状況管理表

	事業名	課題	目標	実施項目	進捗状況・結果	年間スケジュール												備 考
						4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
5	学校図書館の貸出事業	子どもが毎日通う学校の図書館で貸出を増やす必要がある	年間貸出冊数 小学校151,000冊 (H29 147,601冊) 中学校8,900冊 (H29 7,096冊)	学校連携司書による取り組み ◎読書の楽しさ伝授 ・読み聞かせ ・ブックトーク ◎興味や関心に応じた本の紹介 ・子どもの読書相談に相談	新刊本の装備等、受入を進めている。 【参考】 2学期末での貸出冊数累計 小学校115,103冊 (目標の76%) 中学校 10,603冊 (目標の119%)	学校での読み聞かせ・ブックトーク 小5校 小全校 小全校 小4校 小4校 小4校 小4校 中1校 中全校 中全校 中全校 中全校 中1校 レファレンス相談 5件 5件 12件 8件 子どもの読書相談に相談(常時) ※9、10月は行事(修学旅行、読書感想画等)が多いため相談増加。	第2次子ども読書活動推進計画 基本目標Ⅰ-5-(3)											